

みなと新潟



新潟港

2025年1月
No.102



(一社) 新潟港振興協会 マスコットキャラクター
みなと坊や エール君

一般社団法人 新潟港振興協会

◇ 令和7年 新年のあいさつ 会長 中原 八一	1
◇ 第2回新潟港物流基礎講座	2
◇ 新潟港現地見学会開催	3
◇ 令和7年度新潟港整備促進に関する国土交通省要望	4
◇ 概況品別貿易額推移（2019－2024）※データ発表次第掲載します。	
◇ 事務局日誌/編集後記	5

新年の挨拶

一般社団法人 新潟港振興協会
会長 新潟市長 中原 八一



新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

会員の皆さまには、平素から当協会の活動に対し、ご支援ご協力を賜り心より御礼を申し上げます。

さて、昨年は能登半島地震の発生に加え、南海トラフ地震臨時情報が発表されたことや、能登半島北部や山形、秋田県において、記録的豪雨による河川氾濫が発生し、甚大な被害が生じたことなどを背景に、大規模や地震や水害に対する防災意識が一層高まりました。災害の激甚化・頻発化が目に見える形で進んできており、日頃から備えておくことの重要性を改めて強く認識したところです。

能登半島地震の際は、新潟市内においても揺れや液状化現象により多くの被害が発生しましたが、本市では発災直後から復旧・復興に取り組み、現在も被災された方々の生活再建に向けた取組を着実に進めています。引き続き、被災された市民の皆さまが一日も早く日常を取り戻せるよう、全力で取り組んでいきます。

昨年は災害が多い一年となりましたが、一方で、明るい話題もたくさんありました。7月には「佐渡島の金山」が世界文化遺産に登録されました。佐渡を訪れる観光客の増加が見込まれることから、この好機を捉えて、佐渡への玄関口となる新潟西港の賑わいにつなげていきたいと考えています。さらに、12月には、ユネスコ無形文化遺産に日本の「伝統的酒造り」の登録が決定しました。酒どころ新潟にとって、日本酒の海外販路拡大の追い風となることを願っています。

そして、新潟港においては、洋上風力発電施設整備の「基地港湾」としての機能を整える工事が6月に着工され、2027年度からの利用を目指して整備が進められています。また、新潟東港コンテナターミナルのオン・ドック・レールへの取組も進められており、鉄道施設が残っている新潟東港専用線を利用した海上コンテナの輸送実証試験も行われました。こういった取組が推進されることで、新潟港のさらなる発展につながることを強く期待しています。

会員の皆さま方をはじめ関係者の皆さまには、新潟港の発展に向けて、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆さま方の一層のご活躍とご多幸を祈念申し上げて新年の挨拶とさせていただきます。

第2回新潟港物流基礎講座開催

7月開催の第1回新潟港物流基礎講座に続き、令和6年度の第2回目として貿易業務に携わる企業並びに貿易に関心をお持ちの方々を対象に国際物流に関する基礎知識を提供することを目的に開催しました。

講座は、公益財団法人にいがた産業創造機構様から海外展開の支援策についての講義や日本通運株式会社新潟海運支店様からは海運業とコンテナ船について説明をしていただきました。

【講座概要】

日時 令和6年11月18日（月） 14:00～16:00

場所 新潟テルサ 2階「特別会議室」

講演

◆「NICOの海外展開支援策について」

講師 公益財団法人にいがた産業創造機構 マーケティング支援グループ
海外展開支援チーム マネージャー 本間 孝良 氏

◆「海運業とコンテナ船について」

講師 日本通運株式会社新潟支店 営業次長 山田 泰寛 氏
参加者 24名

受講者からは、「分かりやすく勉強になった。」「物流の仕組みが参考になった。」など概ね好評でした。

今後も続けてほしいという意見も多く頂戴しています。

第3回は2月19日（水）14時よりWebでの開催を予定しています。

詳しい案内は当協会HPでお知らせしました。参加をお待ちしております。

URL : <https://niigata-port.com/>



講師 本間 孝良 氏



講師 山田 泰寛 氏

新潟港現地見学会開催

協会では、毎年共同事業としての取り組みの中で新潟県・新潟市・聖籠町とともに、首都圏の荷主・物流事業者・船社などを対象に、東京都内において「新潟港セミナー」を実施しており、本年8月4日に開催しています。

併せて、実際に新潟港の利用メリットを体感して頂くことを目的として昨年引き続き「新潟港現地見学会」を11月7日（木）に開催しました。

県内外の荷主、物流業者の30人から参加をいただき、新潟市郊外の危険物蔵置場等を見学後、東港区のコンテナターミナルへと移動していただきました。

コンテナターミナルでは、新潟県港湾振興課の石井課長より歓迎挨拶の後、新潟港コンテナターミナルを紹介するDVDを見ていただきました。

その後、コンテナターミナル管理棟屋上から全体を見渡した後、コンテナヤード内の施設を見学し、その後地元業者と名刺交換をしていただき、盛会裏に終了しました。



【新潟県港湾振興課：石井課長挨拶】



【管理棟屋上から見学】



【岸壁からガントリークレーン見学】

令和7年度新潟港（東・西港区） 整備事業促進に関する国土交通省要望

1 日本海側港湾の機能別拠点としての新潟港東港区の機能強化

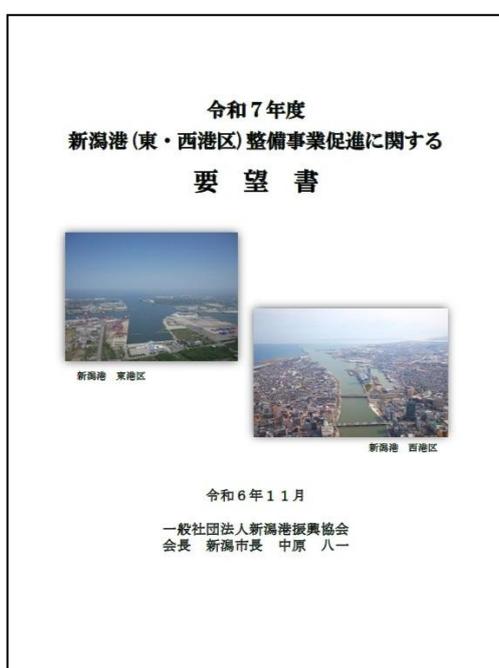
- ① 防波堤（西）の洗堀防止対策
- ② 東西埋立地護岸の老朽化対策
- ③ 海洋再生エネルギー発電設備等拠点港湾（基地港湾）の指定に伴う港湾施設整備推進
- ④ 国際海上コンテナターミナルの機能強化（バックアップ港）

2 新潟西港区における港湾機能の維持

① 航路浚渫事業

要望先

国土交通大臣、国土交通副大臣、国土交通大臣政務官、国土交通事務次官、技監、
国土交通審議官、大臣官房長、大臣官房技術総括審議官、大臣官房会計課長、
大臣官房参事官、港湾局長、他港湾局幹部10名



事務局日誌（令和6年10月～12月）

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 10. 3 | 日本港湾振興団体連合会総会（能代市） |
| 10. 11 | 新潟県立大学北東アジア研究所産学連携セミナー共催（新潟市） |
| 10. 21 | 新潟東港コンテナターミナル活性化協議会（新潟市） |
| 11. 7 | 新潟東港現地見学会（新潟市） |
| 11. 18 | 令和6年度第2回新潟港物流基礎講座（新潟テルサ） |
| 11. 20 | 二水会例会（新潟市） |
| 11. 28 | 経済と暮らしを支える港づくり全国大会（東京） |
| 12. 2 | 令和7年度新潟港整備促進に係る国土交通省要望 |

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

今年は、昨年のような大きな災害、事故等もなく穏やかな新年を迎えました。普通であることの有難さを実感しました。一年を通じて穏やかな良い年でありますようお願い申し上げます。

さて、今年は巳年。「へび」といういとどちらかという苦手なイメージを持たれていますが、古来より豊穰や金運を司る神様として祀られ神聖な生き物とされています。

運気を上げる縁起物としても知られており、そういえば蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるとか聞いたことがありますよね。

また、「へび」は脱皮し、新たな姿に生まれ変わることから、巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも言われています。何か新しいことにチャレンジするには絶好の年かもしれません。

最後に告知です。既に会員の皆様にはご案内していますが、2月19日（水）に第3回新潟港物流基礎講座を開催します。冬季の降雪による交通事情等を考慮してWebでの開催としました。参加をお待ちしています。

今年も会員皆様には「新潟港」が更なる発展を遂げるよう引き続きご支援頂きたくお願い申し上げます。

